

Soar Narromine NEWS 1996-1998

981221

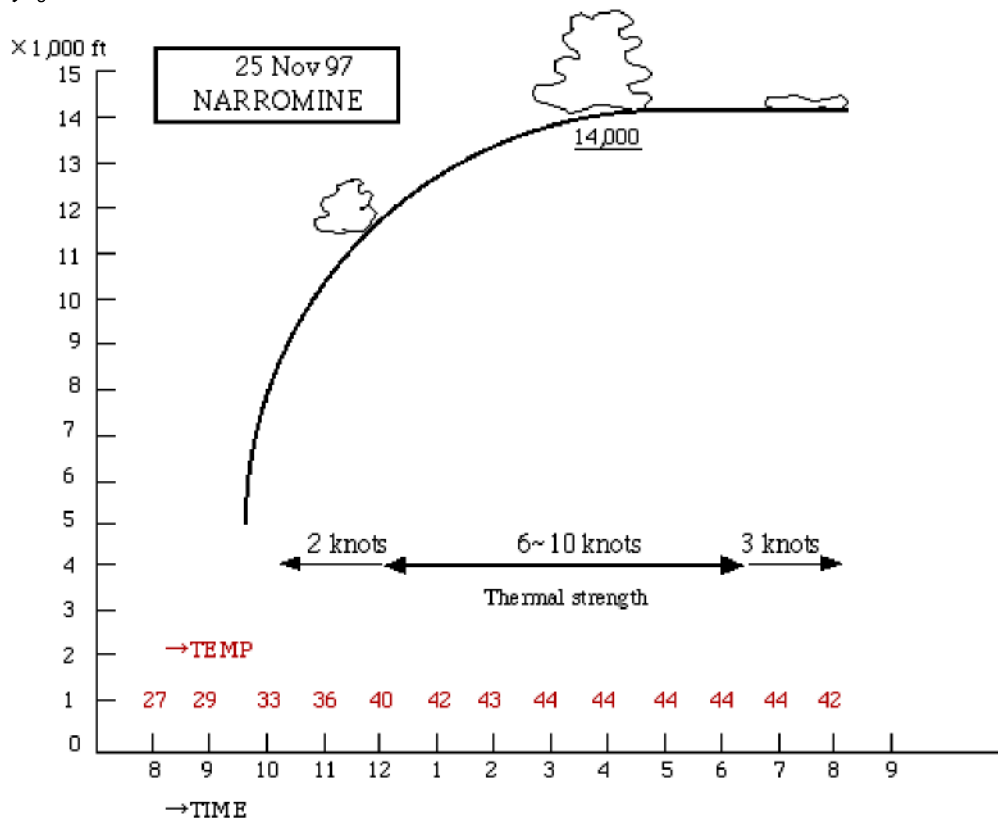
来年2月～3月の学生向けパッケージコースの詳細が来ました。

- 1・2年生用 FRP機初ソロコース
料金：一日 180オーストラリアドル X 滞在日数
(期間、日数は自由に設定可能)
- 3年生～用 5時間、50km、獲得1,000mコース
滞在日数の半分を練習、半分を単座機を目安にします。
料金：一日 180オーストラリアドル X 滞在日数
(期間、日数は自由に設定可能)
- 300km、500km距離飛行コース
LS4a 1機、DISCUS 5機を使用
料金：通常料金表を適用 (期間、日数は自由に設定可能)

上記料金に含まれるもの：機体レンタル料、トレーニング料、曳航料等、フライトに関する全ての費用。(アウトランディング回収費用を除く)、宿泊料(ゲストハウス/食事は含みません。自炊可。)飛行場-宿舎間の交通手段以上です。特色は、日割り料金でスケジュールを自由に決められること、宿泊込みであることなどです。

サーマル予測(980110)

今シーズン、ナロマインの朝のブリーフィングのサーマル予測チャート(下図参照)が大好評です。



今シーズン(97年10月)からナロマインの北西にあるCOBARのラジオゾンデのコンピューターデータをもとに、上記のサーマル予測チャートを作成、朝のブリーフィングで発表しています。

その日の時刻における予想気温と、予想サーマル高度、予想サーマル強さ、雲のあるなしが一目瞭然にわかります。

横軸の予想気温より実際の気温上昇が高ければ、予測サーマル高度も高くなります。COBARの測候所では一日二回、使い捨てGPS(約A\$200\$)を搭載したラジオゾンデをあげているそうです。そのゾンデから各高度における風向、風速、気温などのデータが送られ、そのデータをコンピューター処理したものがナロメインにも送られてくるのです。

私が滞在中にも毎日このチャートが朝発表されていましたが、本当に正確でびっくりしました。

滝沢信三さん第一回ワールドゲーム(トルコ)にオーストラリア代表として出場決定！！
(970406)

今年9月トルコで開催される、PW-5、一機種による初めてのワールドゲームにオーストラリア代表として出場が決まりました。サントーバンの世界選手権は都合により辞退しましたが、オーストラリアナショナルチームの一員としての初めての国際大会です。

オーストラリアは今年のシーズンも終わり、つかの間のシーズンオフのソアナロメイン。張替さんは関宿のタグパイロットとして、また、学生にとっての貴重な平日教官として日本のグライダー生活に戻りました。

滝沢さんはシーズンオフにヨーロッパで競技会を転戦するため、7月上旬までドイツを中心にヨーロッパに滞在します。その途中日本に立ち寄ります。4月12日～15日まで私達の家滞在中です。お話をしたい方は電話をしてください。ちなみに13日(日曜日)は妻沼に行く予定です。学連の新人体験搭乗会を見学予定です。学連の中村教官が各OB達にも声を掛けてくれているようです。

9700302

ナロメインから97年の[夏休み特別企画](#)の資料が来ました。

3/28から3/31まで、ナロメインで恒例のイースターコンペが行われるそうです。オーストラリアのトップクラスのパイロット(David Jansen, Paul Manderなど)も出るそうですが、和気あいあいとした楽しいコンペだそうです。出場希望者は問い合わせください。

AERAにgliderの記事初登場(2/10)

ここにNSW州大会の詳しいレポートを載せる予定でしたが、その記事がAERAにのりました。(掲載がのびのびになっていましたが、やっと2月10日発売)です。

売り切れない内に、買うか立ち読みしてください。

当初、グライダー競技会のいろいろなエピソードを盛り込んだ記事でしたが、編集者の方針により(なにしろ薄雑誌なので)かなり削られて、滝沢さんの事にしぼった記事になりました。やはり一般の人にはグライダーのことよりも、人物に関する記事の方がアピールするようですね。

記事にもあるように世界選手権に豪代表として出場しないかとの話もあったようですが、結局、今回の出場を滝沢さんは辞退することにしたそうです。やはり、今回の選手権地のサントーバンは山岳のかなりの経験がないと命に関わるみたいですからね。

(1/15)12/18～27まで私(井手尾浩子)もナロメインに行って来ました。

子供無しで来たのは10年ぶりで、飛んで、食べて、寝るだけという夢のような生活でした。(他の人にとってはあたりまえでしょうが。)

今回実質飛んだのは6日弱でしたが、300kmO&Rの女子日本記録を更新することができました。サーマルのTOPは後半の一番良い時でAGL 6000ftでしたが、ナビゲーションは高速道路を飛ぶだけという楽なコースでした。

今回知り合ったオーストラリア人のHarryさん、50才でグライダーをはじめ、64才の現在、スタンダードと15m、二つクラスで直線距離のオーストラリア記録(1004km)を持っています。そして、今回彼所有の複座のニンバス(エンジン付き)で300km往復のオーストラリアの複座記録を更新しました。すごい人がいるものです。

NSW州選手権大会が今年はナロメインにおいて開催されました。

日程:1996年11月23日 公式練習日

24～30日 競技日

参加選手は46名、日本選手はSoar Narromineの滝沢さん、学連の中村教官、慶応大OBの小川さん、アクションの市川さん一行、井手尾雅彦などです。

この中に強力な雨男(井手尾)がいましたので天気が心配されましたが、rest dayはの28日だ

け、Topは毎日10,000ft以上、しかしブルーサーマルでサーマル間が長く、風が強く、経験者向きのコンディションだったようです。

大会は無事終わり優勝者は、STANDARDはジョン・ブキャナン氏、15Mはポール・マシューズ氏、OPENクラスは滝沢さんでした。詳しい順位はインターネットのどこかのページにのっているそうです。下の写真はトロフィーと優勝した滝沢さんです。

そのうち、詳しいレポートを載せる予定です。



[\(どこにある?どんなところ?\)](#) [\(行きかたは?\)](#) [\(料金表\)](#) [\(宿\)](#) [\(どうやって予約するのか\)](#) [\(予約申込書\)](#) [\(予約状況\)](#) [\(英文で書かれたいろんな事\)](#) [\(ideo home pageへ戻る\)](#)